

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさんお元気ですか？ まだ、初夏なのに、30度越えの日があったりして、肉体的に辛い日が続きますね。

今年も熱中症対策をしっかりとって、暑い中での現場を何とか乗り切りたいです。

* 気温の高い日には、こまめに涼しいところで休憩をとる。
* のどが渇いていなくても、水分補給をする等、夏の現場では、特に上の事項を意識して行いたいと思います。

最後の国立競技場へラグビー観戦

5月25日にラグビーの試合をみに国立競技場へ行ってきました。日本代表VS香港代表の試合で2019年に日本でワールドカップが開催されるようで、そのアジア地区での予選試合でした。私は、学生時代にラグビーをしていて、当時はよくラグビー観戦をしていましたが、30年ぶりの国立競技場でのラグビー観戦は、あまりに懐かしく、ラグビーの試



合以外にも、最後の国立競技場を飾るイベントもたくさんあって充実した一日を過ごすことが出来ました。

「新築マンション大理石床へ防汚コート施工」

今月の石材メンテナンスは、ある新築マンションの引き渡し前の防汚コート施工をお送りします。

新築マンションですが、石貼りが終わってから数か月は経っていて、当然、歩行の汚れや、石貼り時のモルタル等も付着しているので、コート施工の前処理を行います。出来るだけ目地材等のモルタルを物理的に処理してから、大理石のツヤを上げるための、バフ式の光沢工法を行います。これは乾式なので、洗浄後直ぐに、コート剤を塗布できるというメリットがあります。

今回、塗布するコート剤は、トップガードと言いまして、フッ素の含有量が多いものを選択しました。浸透層はあまり深くないのですが、撥水や撥油効果がより高いので、汚れ防止には最適です。たっぷり飽和状態になるまで塗布して、

10分間放置後にウエスやタオル等でよく拭き上げます。粗拭き用、仕上げ用と2回タオルを使い分けると、コート特有の溶剤ムラが取れて綺麗に仕上がります。最後に、再度、綿パット等でバフ仕上げして完了します。□



1. コート前処理洗浄+艶出し研磨



2. 防汚コート「トップガード」塗布



3. 吸わないコート剤を拭き上げる



4. 最後にバフかけして完了

大理石に飛びついた機械油のシミ抜き

風除室の壁に機械油が飛び散ってしまい写真のような油シミがしっかりと出ています。今では採掘できない古い大理石なので、丁寧に薬剤を選別してシミ抜きをしました



(編集後記) 長距離運転が多いので、慢性的な腰痛が悩みの種の私は、最近経絡を勉強中です。フラハギやクルブシ周辺にはツボがあり、毎日そこを刺激しては予防しております

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp